## 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート 評価対象年度 平成30年度

施策コード	512	施策	資源を大切にする社会システムの形成	
管理事業	ごみり	<b>心理事業</b>	3 枚のう	ち 1 枚目
事業名		所管室課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
① 廃棄物処理施設 ① 企業	整備費積			市が独自に実施している事務
決算額(事業費)		I 呼価の視点 ・一ズ、社会的役割	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の 方向性
平成 30 年度 (千円) 462	□ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可 ※課題がある	能性	廃棄物処理施設整備に要する莫大な費用は、世代間で公平に負担する必があることから、計画的な積立が求められる。	
T ** 7				
事業名 ② ごみ分別排出程		所管室課 事業課	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) ごみの12種分別のPR用ビラ、看板、分別排出用コンテナの配布を行い、市民の循環型社会構築への理解を高め、分別意識の向上とごみの減量を図る。	実施区分 事業の一部が法 定事務
決算額(事業費)		価の視点  一ズ、社会的役割	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の 方向性
平成 30 年度 (千円) 6,874	■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 ■ 持続可 ※課題がある	能性	・吹田市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正に伴い、平 31年4月から、資源物を持去る者に対するパトロールを実施している。また 質な持去り行為者に対して、警察と連携した取組みをすすめる。	成
事業名		<b>所管室課</b>	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
③ 医療に伴う排出 物の死体収集i		事業課	医療に伴う排出物等・動物の死体の収集運搬を行う。	事業の一部が法 定事務
決算額(事業費)		価の視点	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題	今後の
平成 30 年度 (千円)	<ul><li>□ 有効性</li><li>■ 効率性</li><li>□ 公平性</li></ul>		・ペットだけでなく、道路上等で死亡している動物も収集する必要があり、生 環境の保全のためには欠かせない事業である。	<u>方向性</u> 活 継続
12,528	□ 持続可 ※課題がある			
事業名			事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入)	実施区分
ŕ	※課題がある	ものは■	事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。	実施区分 事業全体が法定 事務
事業名 ④ 家庭系ごみ収集 事業	※課題がある 運搬委託	ものは■ 所管室課 事業課	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別に	事業全体が法定 事務 一 今後の
事業名 承 家庭系ごみ収集	※課題がある 運搬委託	前で室課事業課 事業課 「一で現点 「一で、社会的役割」」 「能性	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。	事業全体が法定 事務 今後の 方向性 廃
事業名 ④ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 1,802,009	※課題がある ・	ものは■  所管室課 事業課 ・価の視点 ーズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており 棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業系 確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう。 導していく必要がある。	事業全体が法定 事務 今後の 方向性 、廃 条の 指 継続
事業名 ④ 家庭系ごみ収集 事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円)	※課題がある ・	ものは■  所管室課 事業課  「価の視点 一ズ、社会的役割  能性 ものは■  所管室課 事業課	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており 棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業利確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう	事業全体が法定 事務 今後の 方向性 廃 務の 指 継続 実施区分 事業全体が法定 事務
事業名 ④ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 1,802,009  事業名 ⑤ 家庭系ごみ収集事業	※課題がある	ものは■  所管室課 事業課 ・価の視点 ーズ、社会的役割 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業務確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう。導していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別に	事業全体が法定 事務 今後の 方向性 、廃 努の指 継続 実施区分 事業全体が法定 事務
事業名 ④ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 「千円) 1,802,009  事業名 ⑤ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度	※課題	ものは■  所管室課 事業課 「個の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 事業課 事業課 「個の視点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており 棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業利 確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう 導していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。	事業全体が法定事務の方向性
事業名 ④ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 「千円) 1,802,009  事業名 ⑤ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 「千円) 31,531	<ul><li>※課題</li></ul>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業務確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう。導していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・家庭系ごみ収集運搬については市町村の自治事務であり、職員自身が収集するにより、委託事業者に対する的確な指導・監督や多様化する市民ニーズへの対応が能となる。また、災害時や非常時にも迅速に対応できるよう直営収集体制を維持するあるため、継続的な職員採用や適正配置に努める。なお、平成30年度に発生した大阪府北部地震及行台風21号に伴い、市直営により時収集したがれき類等の災害廃棄物は161.281であった。	事業全体が法定 事務の性 廃務の性 廃務の指 実施区分 事業全事が法定 事業全事の 方向性 継続
事業名 ④ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 1,802,009  事業名 ⑤ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円)	<ul> <li>※課題</li> <li>搬車</li> <li>市有効公持</li> <li>市有効公持</li> <li>市有効公持</li> <li>市有効公持</li> <li>市有効公持</li> <li>大数率平続ある</li> <li>民数率平続ある</li> <li>民数率平続ある</li> <li>民数率平続ある</li> </ul>	ものは■  所管室課 事業課 「個の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは 事業課 事業課 「個の視点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業務確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう。導していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については市町村の自治事務であり、職員自身が収集するにより、委託事業者に対する的確な指導・監督や多様化する市民ニーズへの対応が能となる。また、災害時や非常時にも迅速に対応できるよう直営収集体制を維持する。なお、平成30年度に発生した大阪府北部地震及び台風21号に伴い、市直営により、な、平成30年度に発生した大阪府北部地震及び台風21号に伴い、市直営により、表表を通常を通常を表した大阪府北部地震及び台風21号に伴い、市直営により、また、200年度に発生した大阪府北部地震及び台風21号に伴い、市直営により、表現の表現を表現しています。	事業全体が法定事務の方向性
事業名 ④ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 1,802,009  事業名 ⑤ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 31,531  事業名 ⑥ 公共施設収集運業	※ 課題	まのは■  所管室課 事業課  「他の視点 「一ズ、社会的役割  「作性ものは■  「新管室課 事業課  「他の視点 「一ズ、社会的役割 「一ズ、社会的役割 「事業課 「他の視点 「所管室課 事業課 「他の視点 「所管室課 「事業課 「他の視点	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業務確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう。導していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・家庭系ごみ収集運搬については市町村の自治事務であり、職員自身が収集するにより、委託事業者に対する的確な指導・監督や多様化する市民ニーズへの対応が能となる。また、災害時や非常時にも迅速に対応できるよう直営収集体制を維持するお、平成30年度に発生した大阪府北部地震及びも風21号に伴い、市直営により時収集したがれき類等の災害廃棄物は161.28tであった。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一部の市内公共施設から排出される水銀使用製品産業廃棄物であ	事業全体務の性 ・
事業名 ④ 家庭系ごみ収集事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 1,802,009  事業名 ⑤ 家庭系ごみ収集 事業 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 31,531  事業名 ⑥ 公共施設収集運 決算額(事業費) 平成 30 年度	<ul> <li>選</li> <li>(理)</li> <li>(型)</li> <li>(型)</li></ul>	まのは■	一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 ・家庭系ごみ収集運搬については事業の約9割を民間業者に委託しており棄物処理法に規定する委託基準の、経済性の確保等の要請ではなく、業務確実な履行を求めた基準に留意し、継続的・安定的に事業を遂行するよう。導していく必要がある。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一般廃棄物処理基本計画・実施計画に基づき家庭から12種分別により排出されるごみを適正に収集運搬する。 事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題・家庭系ごみ収集運搬については市町村の自治事務であり、職員自身が収集するにより、委託事業者に対する的確な指導・監督や多様化する市民ニーズへの対応が能となる。また、災害時や非常時にも迅速に対応できるよう直営収集体制を維持するおるため、継続的な職員採用や適正配置に努める。なお、平成30年度に発生した大阪府北部地震及び台風21号に伴い、市直営により時収集したがれき類等の災害廃棄物は161.28tであった。  事業概要(事業の具体的な内容を端的に記入) 一部の市内公共施設から排出される水銀使用製品産業廃棄物である廃蛍光灯及び廃乾電池をリサイクルし適正処理を行う。	事

事業名	所管室課	事業名	所管室課
一般事務事業	環境政策室		

## 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート 評価対象年度 平成30年度

施策コード	512	施策	資源を大切	切にする社会システムの	形成			
管理事業	ごみ欠	D.理事業				3 枚	女のうち	2 枚目
事業名		所管室課		事業概要(事業の具体的な	内容を端的に	7人)		実施区分
⑦ 施設管理	事業	事業課	事業課庁	r舎の維持管理		107 47	市	が独自に実施している事務
決算額(事業費)		価の視点	事業	自体の課題や対応状況・施策	推進への貢献	に関する課	題	今後の
平成 30 年度 (千円) 14,103	□ 市民 中 □ 有効率性 □ 分級平性 □ 持続がある	能性		∈が経過し、施設の老朽化が著 から今後の施設のあり方を早れ				<u>方向性</u> 緩 継続
<b>五</b>	THE USE			更要提供力/更要 <b>办</b> 目 <i>体的</i> 办	中央大岩板に	-17\		
事業名 事業所減量・資 事業	 源化指導	事業課		事業概要(事業の具体的な 等所に対し排出処理等の実態! サイクルの取り組み等を指導し	調査を行い、ご		排出市	実施区分 が独自に実施し ている事務
決算額(事業費)	□ 市民二	価の視点 一ズ、社会的役割	事業	自体の課題や対応状況・施策	推進への貢献	に関する課	題	今後の 方向性
平成 30 年度 (千円) 2,266	■ 有効性 □ 効率性 □ 公平性 □ 持続可 ※課題がある	能性	・事業所から 古紙の再資源	排出されるごみには依然として 原化に関わる情報提供等、更	て資源化可能ななる啓発活動に	に紙類が多 □努める。	いため、	継続
事業名		所管室課		事業概要(事業の具体的な	内容を端的に調	記入)		実施区分
9 大阪湾広域廃棄 分場整備	物埋立処 事業	資源循環エネノ ギーセンター	畿圏から	治体、港湾管理者が出資する  発生する廃棄物の最終処分を  港湾機能の整備を図っていま	と安定的に行い	★市も含め、埋立地の	で近 市	が独自に実施し ている事務
決算額(事業費)		価の視点 一ズ、社会的役割		自体の課題や対応状況・施策		に関する課	題	今後の 方向性
平成 30 年度 (千円)	□ 有効性 □ 効率性 □ 公平性			まのあり方で、一定の事業効果 業にできる余地がある。	:は得られるが、	見直しに。	よりさらに	
2,250	■ 持続可 ※課題がある			*IC CC'07/15/10000				442496
<b>2,250</b> 事業名				事業概要(事業の具体的な	内容を端的に	記入)		実施区分
<u>'</u>	※課題がある	ものは■	レ資源循環				市	
事業名  資源循環エネル	※課題がある パギーセン 里事業	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	真源循環	事業概要(事業の具体的な	理運営の経費	です。		実施区分が独自に実施している事務 今後の
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度	※課題がある  ・ギーセン 里事業   □ 市気効性   □ 効率性	前管室課 資源循環エネノ ギーセンター での視点 一ズ、社会的役割	<b>事業</b> ・サービスのる。	事業概要(事業の具体的な	理運営の経費 推進への貢献 め,適正な受益	です。 に関する課 者負担を求	<u>関</u> 求めてい	実施区分 が独自に実施し ている事務 一 今後の 方向性
事業名 <ul><li>① 資源循環エネルター施設管理</li><li>決算額(事業費)</li></ul>	※課題がある バギーセン 里事業   市民二 口 有効性	・ 所管室課 資源循環エネルギーセンター ・ イロの視点 ・ 一ズ、社会的役割 ・ 能性	事業 ・サービスの る。 ・現在の事業	事業概要(事業の具体的な 環エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策	理運営の経費 推進への貢献 め,適正な受益	です。 に関する課 者負担を求	<u>関</u> 求めてい	実施区分が独自に実施している事務 今後の方向性
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円)	※課題がある。 マン里事 市気効公持続 一型 □ □ □ □ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	・ 所管室課 資源循環エネルギーセンター ・ イロの視点 ・ 一ズ、社会的役割 ・ 能性	事業 ・サービスの る。 ・現在の事業	事業概要(事業の具体的な 最エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた ま費は適正であるが、センターを する傾向にある。	理運営の経費推進への貢献! が、適正な受益建設から経年し	です。 に関する課 者負担をえ	<u>関</u> 求めてい	実施区分 が独自に実施し ている事務 一 今後の 方向性
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 83,880	※課題がある ン 事二 一 一 第 市 有 か 会 対 事 一 で 会 で は で は で は で は で は で は で は で は で は	・	事業・サービスのる。・現在の事業 業費が増加す	事業概要(事業の具体的な 電エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた き費は適正であるが、センター。 する傾向にある。 事業概要(事業の具体的な なから排出される一般廃棄物の 溶融処理物の処理を行います	理運営の経費 推進への貢献 め、適正な受益 建設から経年し 内容を端的にこ	です。 に関する課 者負担を対 ていくこと 記入)	課題 求めてい で、今後事	実施区分が独自に実施している事務 一会後の方向性 事とは、一体を表現では、一体を表現である。
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 83,880 事業名 ① 資源循環エネル	※課題がある  ・	ものは■  所管室課  資源循環エネルギーセンター  一の視点 ーズ、社会的役割  能性 ものは■  所管室課  資源循環エネルギーセンター  一番の視点	事業・サービスのる。・現在の事業 業費が増加す	事業概要(事業の具体的な 電エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた であるが、センターが する傾向にある。 事業概要(事業の具体的な 成から排出される一般廃棄物の	理運営の経費 推進への貢献 め、適正な受益 建設から経年し 内容を端的にこ	です。 に関する課 者負担を対 ていくこと 記入)	課題 求めてい で、今後事	実施区分が独自に実施している事務 一 今後の方向性 事 継続 実施区分
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 83,880  事業名 ① 資源循環エネルター塵芥焼却がター塵芥焼却が決算額(事業費) 平成 30 年度	※課題がある  ・	● 所管室課 資源循環エネノギーの視点のででである。 ・ では、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	事業・サービスの る。・現費が増加 でび残事 でび残事 本の ・事業効率の	事業概要(事業の具体的な 環エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた 費は適正であるが、センター する傾向にある。 事業概要(事業の具体的な なから排出される一般廃棄物の 溶融処理物の処理を行います 自体の課題や対応状況・施策 か向上に努め事業手法の検討・ き費は適正であるが、設備の紹	理運営の経費 推進への貢献 め、適正な受益 建設から経年し 内容を端的に ううち、燃焼ごみ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	です。 に関する課 者負担を対 ていくこと・ 記入) かの焼却処 に関する課	課題 求めてい で、今後等 理及 事	実施区分が独自に実施している事務 一 今後の方向性 事 継続 実施区分 事業全体が法定事務 の方向性
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 83,880  事業名 ① 資源循環エネルター塵芥焼却ター上で、第30 年度 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円)	<ul> <li>※</li> <li>ば事</li> <li>一業</li> <li>市有効公持が</li> <li>一業</li> <li>市有効公持が</li> <li>一事</li> <li>市有効公持</li> <li>一事</li> <li>一事</li> <li>市有効公持</li> <li>一事</li> <li>市有効公持</li> <li>一事</li> <li>市有効公持</li> <li>一事</li> <li>市有効公持</li> <li>一事</li> <li>市有効公</li> <li>市力の</li> <li>日本</li> <li></li></ul>	● 所管室課 資源循環エネノギーの視点のででである。 ・ では、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、一でである。 ・ では、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これでは、これ	事業・サービスの る。・現費が増加 でび、事業の でび、事業のの事業でのでは、事業のの事業でのでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、ままでは、	事業概要(事業の具体的な 環エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた 費は適正であるが、センター する傾向にある。 事業概要(事業の具体的な なから排出される一般廃棄物の 溶融処理物の処理を行います 自体の課題や対応状況・施策 か向上に努め事業手法の検討・ き費は適正であるが、設備の紹	理運営の経費 推進への貢献 め、適正な受益 建設から経年し 内容を端的に うち、燃焼ごみ ・ 推進への貢献 や事務改善に取	です。 に関する課 者負担を対 ていくこと・ 記入) かの焼却処 に関する課 取り組んでが	課題 求めてい で、今後等 理及 事	実施区分 が独自に実施している事務 今後の 方向性 実施区分 事業全体が法定 事务後の 方向性
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 83,880 事業名 ① 資源循環エネルター塵芥焼却ター塵芥焼却ター (千円) 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 1,492,611	※	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	東原領域 事 ス 事 が 増 加 で び 事 業在 に が 事 る。 ・ 現費 で び 明	事業概要(事業の具体的な 環エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた 環状適正であるが、センター する傾向にある。 事業概要(事業の具体的な 域から排出される一般廃棄物の 溶融処理物の処理を行います 自体の課題や対応状況・施策 の自上に努め事業手法の検討・ 費は適正であるが、設備の経	理運営の経費 推進への貢献! め、適正な受益 建設から経年し 内容を端的にごうち、燃焼ごみ。 推進への貢献! や事により、今後 中でなり、今後	です。 に関する課 者負担を対 ていくこと・ 記入) いの焼却処 に関する課 なり組んでに を事業費が	課題 求めてい で、今後等 理及 環及 関題 い増加する	実施区分が独自に実施している事務の方向性事とは一大の大力を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を対象を
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 83,880  事業名 ① 資源循環エネルター塵芥焼却ター塵芥焼却ター塵芥焼却が決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 1,492,611  事業名	※ ギ事 □□□■■※ ギ型 □□■□■※ 業 市有効公持が セ業 市有効公持が セ素 市有効公持が セ素 市有効公持りが マース 民効率平続が とま 同二性性性可る 評二性性性可る 評二性性性可る 評	・・・のは■  所管室課 資源循環エネノギーの視点 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	東京の 事 ス 事加 中の でび 事 本の 事加 中の でび 事 業在に を でいる で で で で で で で で で で で で で で で で で で	事業概要(事業の具体的な 環エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた 計算は適正であるが、センター する傾向にある。 事業概要(事業の具体的な なから排出される一般廃棄物の 溶融処理物の処理を行います 自体の課題や対応状況・施策 から計出されるが、設備の経 であるが、設備の経 事業概要(事業の具体的な であるが、設備の経 事業概要(事業の具体的な に努め事業手法の検討・ であるが、設備の経	理運営の経費 推進への貢献! め,適正な受益 建設から経年し 内容を端的にこ ううち、燃焼ごみ 推進への貢献! や事務より、今後 内容を端的にこ や・解体・選別を 中・解体・選別を理を行う。	です。 に関する課 者負担を対 ていくこと・ 記入) いの焼却処 に関する講 なり組んでに を事業費が	課題 求めてい で、今後等 理及 理及 り、 市	実施区分が独している事務の方向性事 継続 実施区が法定事務 今方 経続 区が法定事 今方 総続 区域による では、 実施 自に事務 である できる できる できる できる できる できる できる できる できる でき
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 83,880 事業名 ① 資源循環エネルター塵芥焼却が ター塵芥焼却が 決算額(事業費) 平成 30 年度 (千円) 1,492,611 事業名 ② ごみ処理 ② 決算額(事業費) 平成 30 年度	<ul> <li>※ ギ事 □□□■■※</li> <li>一業 市有効公持</li> <li>一業 市有効公持</li> <li>一事 市有効公持</li> <li>一事 下有効公持</li> <li>一事 下有効公持</li> <li>一事 下有効公持</li> <li>一事 下有効公持</li> <li>一事 下有効公持</li> <li>一事 下有効公持</li> <li>一章 下有効公</li> <li>民効率平析</li> <li>市有効公</li> <li>民効率</li> <li>市有効公</li> <li>所入</li> <li>計二性性性可る</li> <li>計二性性性</li> </ul>	ものは■  所管室課 資ボーセンター 一の現点会の役割  能性ものは■  所管室課 資ギーズ、 を性ものは■  がででででは、 ででででです。 でででです。 ででです。 ででです。 ででです。 ででできます。 ででできます。 でできます。 ででいる。 でできます。 できまずる。  「できまずる。 「できまずる。 「できまずる。」 「できまずる。 「できまずる。」 「できまずる。」 「できまずる。 「できまずる。」 「できまずる。」 「できまずる。」 「できまずる。」 「できまずる。 「できまずる。」 「できまずる。。 「できまずる。」 「できまずる。。 「できまずるまする。。 「できまずる。。 「できまずるまする。。 「できまするまするまする。。  「できまするまする。。 「できまする。。 「	東京 は で で で で で で で で で で で で で で で で で で	事業概要(事業の具体的な 環エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた 費は適正であるが、センター する傾向にある。 事業概要(事業の具体的な なから排出される一般廃棄物の 溶融処理物の処理を行います 自体の課題や対応状況・施策 かは遺しであるが、設備の経 対象を関係であるが、設備の経 事業概要(事業の具体的な できている。 はのにより維持管理にな ができている。 設備については、更新や適切 関係にいては、更新や適切	理運営の経費 推進への貢献! め、適正な受益 建設から経年し 内容を端的にある。 推進への貢献! や事務より、今後 中年により、今後 中華を行う。 大学解析う。 大学解析である では、一方では、一方で解析である。 大学解析である。 大学解析である。 大学解析である。 大学解析である。 大学解析である。	です。 に関する課 者負担を対 にいくこと 記入) いの焼却処 に関する課 では、 に関する課 に関する課	課題 求めてい で、今後等 理及 理及 は増加する。 市 はより、 市 が、適ち	実施日に事務の方法 (本)
事業名 ① 資源循環エネルター施設管理 決算額(事業費) 平成 30 年度 83,880 事業名 ① 資源循環不利 ター塵芥焼却が 決算額(事業費) 平成 30 年度 1,492,611 事業名 ② ごみ処理 ※ 決算額(事業費) 平成 30 年度	<ul> <li>※ ギ事 □□□■■※</li> <li>一業 市有効公持が</li> <li>一業 市有効公持が</li> <li>一事 市有効公持が</li> <li>一事 市有効公持が</li> <li>一事 市有効公持が</li> <li>一事 市有効公持が</li> <li>一事 市有効公持が</li> <li>一事 下有効公持が</li> <li>一事 下有効公共</li> <li>一事 下有効公持が</li> <li>一事 下有効公共</li> <li>一事 下有効のの対</li> <li>一事 下有効のの対</li> <li>一事 「中ののの対</li> <li>一事 「中ののが対</li> <li>一事 「中</li></ul>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	は 東 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	事業概要(事業の具体的な 電エネルギーセンターの施設管 自体の課題や対応状況・施策 対象範囲が特定な者であるた 費は適正であるが、センターが する傾向にある。 事業概要(事業の具体的な なから排出される一般廃棄物の 溶融処理物の処理を行います 自体の課題や対応状況・施策 の向上に努め事業手法の検討・ 費は適正であるが、設備の紹 事業概要(事業の具体的な であるが、設備の紹 の力とに努め事業を表の検討・ であるが、設備の紹 の方とによりを表している。 電のとあるが、ができている。	理運営の経年には、	です。 に関する課 者負担を対 に関する課 とていくこと 記入) に関する説 の規 の規 に関する説 に関する説 に関する説 に関する説 に関する説 に関する説 に関する説 に関する説	関連でいる。 理り、関連では、対象を表現では、対象を表現である。 は、対象を表現である。 は、対象を表現できまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	実施 D

事業名	所管室課	事業名	所管室課

## 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート 評価対象年度 平成30年度

施策コード	512	施策	資	原を大切にす	る社会システムの	D形成				
管理事業	ごみ処	<b>D</b> 理事業					3	枚のう	ち	3 枚目
事業名		所管室課		重	概要(事業の具体的)	た内突を提的に	-== 1 )		5	実施区分
(3) 破砕選別工場施	設管理事		LB		び資源リサイクルセ		H=1 11	持管理		<del>と心区力</del> 独自に実施し
業		破砕選別工場		を行う。						いる事務
決算額(事業費)	<u> </u>	価の視点 一ズ、社会的役割	J	事業目体の	果題や対応状況・施力	東推進への 貝南	いに関する	は		今後の 方向性
<u> </u>	<ul><li>□ 有効性</li><li>□ 効率性</li></ul>				できてはいるが、今					
(千円)	□ 公平性 ■ 持続可		ほる		築設備について計画	当的に 以修工事	●を美肔し	・くいく必多	受力い	継続
	<ul><li>■ 持続り</li><li>※課題がある</li></ul>									
事業名		所管室課		事業	概要(事業の具体的	な内容を端的に	記入)		3	実施区分
④ 破砕選別工場延	₤命事業	破砕選別工均		老朽化した破砕 めに年次的にエ	選別工場及び資源リ 事等を行 <b>う</b> 。	サイクルセンタ	一を延命	するた		独自に実施し いる事務
決算額(事業費)		価の視点 一ズ、社会的役割	1	事業自体の	果題や対応状況・施設	策推進への貢献	状に関する	課題		今後の 方向性
	□ 有効性								_	
	<ul><li>□ 効率性</li><li>□ 公平性</li></ul>			境省の循環型社 ニ場等基幹的改」	会形成交付金対象と 夏事業に移行。	となったため、事	業を見直	〕し、破砕)	選	縮小又は再構築な
0		能性								ع الم
事業名		所管室課 			概要(事業の具体的)	た内室を評価に	-= <b>-</b> 7 \			単体マム
破砕選別工場等	其酫的改				<u> </u>			- 基命化		<u>実施区分</u> 独自に実施し
⑤ WH医加工场等 良事業		破砕選別工均		及び地球温暖化	対策を目的とした基	幹的改良工事	等を行う。			いる事務
決算額(事業費)	□ 市民二	価の視点 一ズ、社会的役割	1	事業自体の	果題や対応状況・施発	策推進への貢献	状に関する	5課題		今後の 方向性
亚成 30 年度	□ 有効性			付金の交付要件	であるCO2の3%以	上の削減を確	実にする	必要があり	Jま	75 F-3 [X
	<ul><li>□ 効率性</li><li>□ 公平性</li></ul>		· I		<sup>替えのため、</sup> 設備を係	・ 止する必要が	ある場合	は、ごみ処	1理	継続
	■ 持続可 ※課題がある:		<b>~</b> σ.	)影響を最小限に	:留めて対応します。					
事業名		所管室課		重業	概要(事業の具体的	た内突を誤めに	- <b>‡</b> ∃ ス		9	実施区分
		加日至除		<b>**</b>	<u> </u>	10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 1	-10/1/		-	人心巴力
16										
決算額(事業費)		価の視点 一ズ、社会的役割	1	事業自体の	果題や対応状況・施発	策推進への貢献	状に関する	5課題		今後の 方向性
亚成 30 年度	□ 有効性		1							731 712
(千円)	□ 公平性									
	□ 持続可 ※課題がある <sup>:</sup>									
事業名		所管室課		事業	概要(事業の具体的)	な内容を端的に	記入)		3	実施区分
17				, , , ,	231163					
<u> </u>		To to		± ** + 11 ·		<del></del>	N_00 -	7 EM 87		A //
決算額(事業費)		価の視点 一ズ、社会的役割	J	事業目体の	果題や対応状況・施発	<b>東推進への</b> 頁南	いに関する	o課題		今後の 方向性
亚成 30 年度	□ 有効性 □ 効率性								ſ	
(千円)	□ 公平性									
	□ 持続可 ※課題がある <sup>:</sup>									
事業名		所管室課		事業	概要(事業の具体的	な内容を端的に	記入)		5	実施区分
18										
決算額(事業費)		価の視点		事業自体の	果題や対応状況・施設	策推進への貢献	状に関する	5課題		今後の
	□ 有効性		l l						ŀ	方向性
	<ul><li>□ 効率性</li><li>□ 公平性</li></ul>									
	□ 持続可	能性								
	※課題がある:	ひいは								
上記以外の予算事業	•	施策番号900番、昨			定管理者制度導入施設		きなどの評	価対象外事		
事	¥名		F	所管室課		事業名			所'	管室課
l					-					